

霞ヶ浦の令和7年度水質概況について

1 湖内の状況

(1) COD (図1)

全水域平均で7.7 mg/Lとなり、湖沼水質保全計画の目標値(6.9 mg/L)を達成しなかった。近年は7mg/L台で推移している。

(2) 全窒素 (図2)

全水域平均で0.94 mg/Lとなり、湖沼水質保全計画の目標値(0.88 mg/L)を達成しなかった。長期的には横ばいで推移している。

(3) 全りん (図3)

全水域平均で0.089 mg/Lとなり、湖沼水質保全計画の目標値(0.095 mg/L)を達成した。長期的には横ばいで推移している。

図1 COD(年平均値)

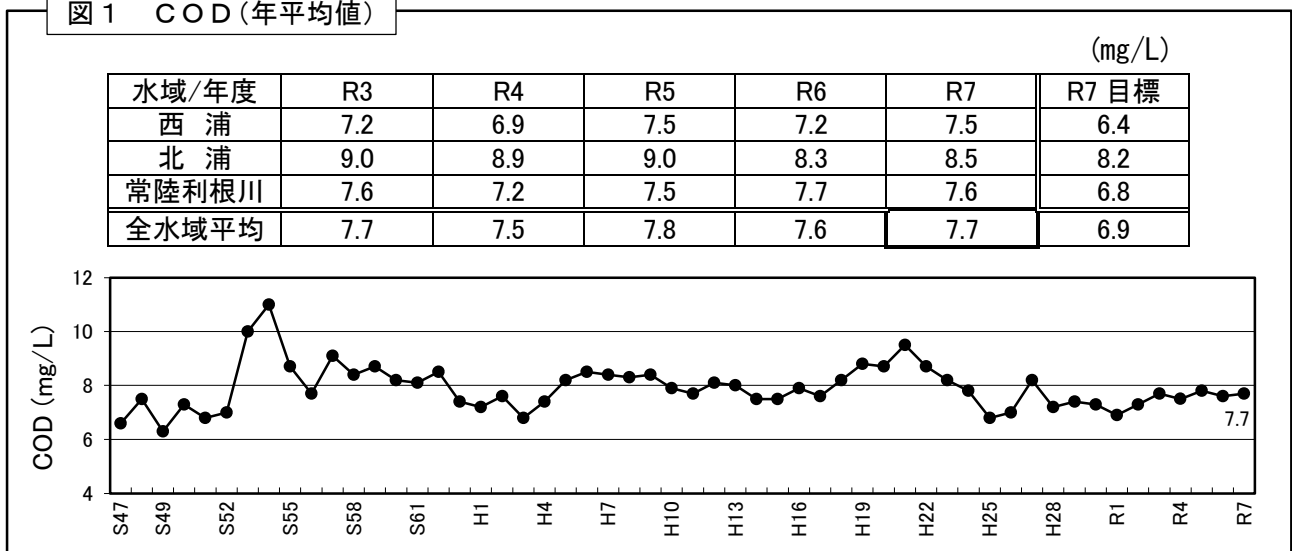


図2 全窒素(年平均値)

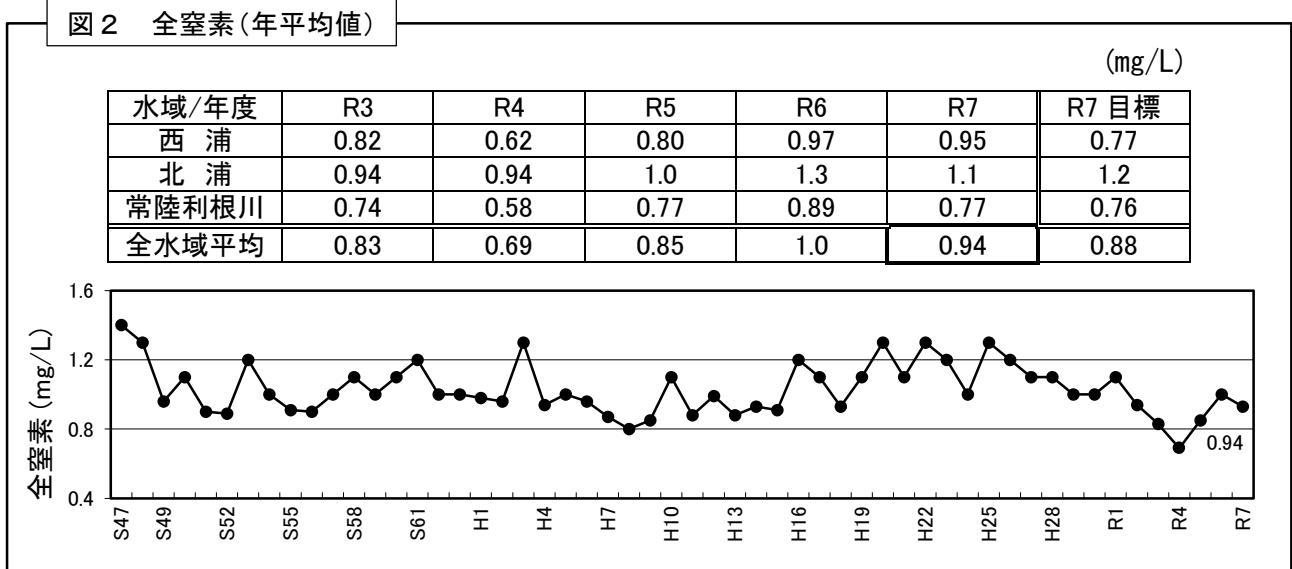
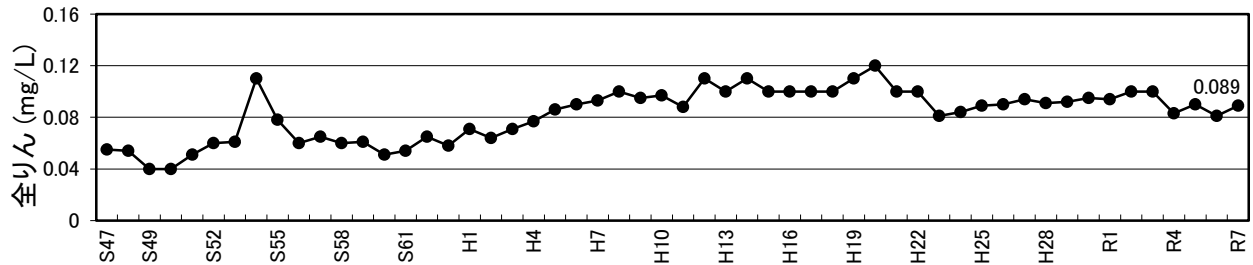


図3 全りん(年平均値)

水域/年度	R3	R4	R5	R6	R7	R7 目標
西 浦	0.098	0.077	0.085	0.076	0.084	0.087
北 浦	0.11	0.096	0.098	0.087	0.094	0.12
常陸利根川	0.095	0.083	0.092	0.087	0.096	0.093
全水域平均	0.10	0.083	0.090	0.081	0.089	0.095



2 流入河川の状況

(1) COD

西浦及び北浦流入河川ともに、長期的には低下傾向にある。

(2) 全窒素

西浦流入河川は、長期的には横ばいである。

北浦流入河川は、平成 15 年度以降ほぼ 6 ~ 7 mg/L 程度で推移している。

(3) 全りん

西浦及び北浦流入河川ともに、近年は 0.1 mg/L 以下で推移している。

